

(DS-S16G2)DS-3E1518P-SI-16P2F**16ポート PoE HUB**

HIKVISIONが開発したスマート管理スイッチは、容易な管理と保守を実現します。当社のソフトウェアプラットフォームを活用することで、いつでも監視システムの導入、監視、拡張を簡単に行うことが可能です。ネットワークポロジの確認、ネットワーク状態の監視、デバイスアラームのリアルタイム受信が可能であり、これにより、ネットワークの運用・保守コストを大幅に削減できます。

- 10/100/1000M PoEポート × 16個、100/1000M SFP × 2個搭載
- PoE総供給電力: 230W
- ユーザーが設定可能なプランによる省電力モードに対応
- IEEE 802.1Q VLANタグ付けに対応
- ストーム制御機能を搭載したSTP/RSTP/ERPSループ防止に対応
- 障害箇所を特定するケーブル検出機能に対応
- 6kVサージ保護に対応

仕様

全般

筐体	金属材質
正味重量	2.56kg (5.64lb)
総重量	3.479kg (7.67lb)
寸法 (W×D×H)	440.0×220.8×44.0mm (17.32"×8.69"×1.73")
動作温度	0°C～45°C (0°F～113°F)
保管温度	-40°C～85°C (-40°F～185°F)
動作湿度	5%～95% (結露しないこと)
相対湿度	5%～95% (結露しないこと)
電源	AC100～240V、50/60Hz、最大4A
設置モード	ラック (取り付け用金具付属)
最大消費電力	250W
アイドル時の消費電力	10W
サージ保護	6kV

ネットワークパラメータ

ポート	ギガビットPoEポート×16、ギガビット光ファイバーポート×2
MACアドレステーブル	8K
スイッチング容量	56Gbps
パケット転送レート	41.66Mpps
内蔵キャッシュ	4.1Mbits

PoE電源

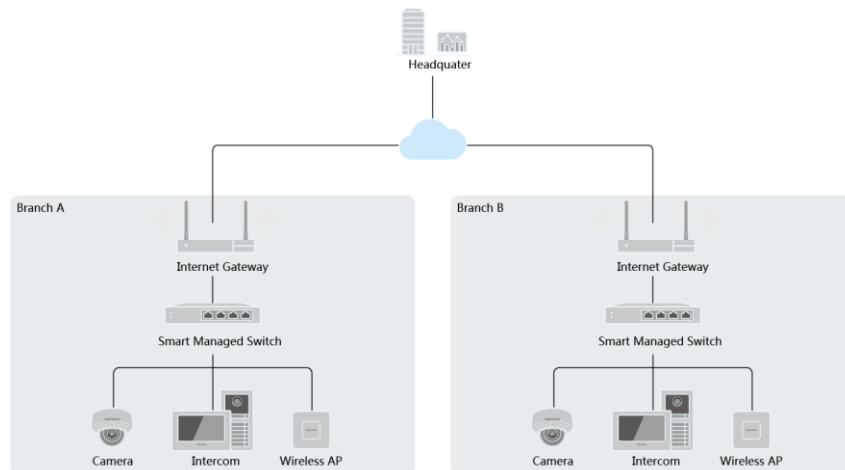
PoE規格	IEEE 802.3af, IEEE 802.3at
PoE電源ピン	8品電源: 1/2(-)、3/6(+)、4/5(+)、7/8(-)
PoEポート	PoE: 1～16ポート
最大ポート電源	30W
PoE消費電力	230W

ソフトウェア機能

長距離範囲	1～16ポート: 最大300m 長距離での性能は、カメラの機種やケーブルの状態によって異なる場合があります。
ポートの分離	1～18ポート: ネットワークのセキュリティを強化するためのポート分離モード 分離グループ内のポート同士は通信不可ですが、グループ外のポートとは通信可能
PoEウォッチドッグ	1～16ポート: 応答がないカメラを自動検出し、再起動を実施
リンク集成	リンク集成は複数の物理ポートを束ねて論理ポートを形成し、負荷分散、帯域幅の拡張、およびポート保護を行うために使用されます。 静的リンク集成対応 8つの修正グループに対応
QoS	QoSは、エンドツーエンドサービス品質を保証するために様々なサービスへ帯域幅を割り当てる際に使用されます。 ポートベースの優先順位設定に対応 SP、WRRの優先順位スケジュールモード対応
ループ防止	ループ防止機能は、ネットワーク通信に深刻な影響を及ぼすループがスイッチングネットワーク内で形成されるのを防ぐために使用されます。デフォルトでは無効になっています。 802.1D STP対応 802.1w RSTP対応 G.8032 ERPS対応
VLAN	VLANは、ネットワークの拡張性計画やネットワークの健全性向上に利用されます。

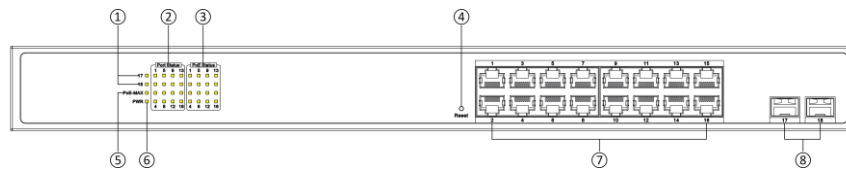
	802.1Q対応 VLAN IDは1～4094の範囲で設定可能 トランクおよびアクセスポートモード対応 最大4094個のVLANに対応
HPP	Hik-Partner Proによるワンクリックでのアクティベーションおよびリモート管理に対応 対応機能: 1. ポートの通信速度の表示 2. ポートの帯域幅使用率の表示 3. PoE電力使用量の表示 4. トポロジー情報の表示 5. アラーム状態の表示 6. ポートおよびデバイスの再起動 7. ポートの長距離伝送モードの有効化 8. デバイスの遠隔アップグレード
システムメンテナンス	Web経由のデバイス管理対応 DHCPクライアント対応。管理用IPアドレスの動的割り当てのため、デフォルトで有効 直接アクセス用の固定IPアドレス(10.180.190.200)であるSuper IP対応 Hik-Central Proによる管理に対応 Hik-Partner Proによるリモート管理に対応 ケーブル検出対応。断線、短絡およびネットワークケーブルの長さの検出が可能 対向デバイスを検出する802.1ab LLDPに対応 サードパーティ製管理プラットフォームからのアクセス用であるSNMP v1/v2cに対応 障害箇所を特定するポートミラーリングに対応
ポートのレート制限	ポートのレート制限は、ネットワークの収束を防ぐためのポートの帯域幅を調整するために使用されます。
ストーム制御	ストーム制御は、LAN内のブロードキャストやマルチキャストのストームによってスイッチポートがブロックされ、ネットワーク通信に影響が出るのを防ぐために使用されます。 ブロードキャスト、マルチキャスト、および不明なユニキャストパケットに基づくポートのレート制限に対応
DHCPスヌーピング	DHCPスヌーピングは、DHCPサーバーへの不正な接続によってネットワークが混乱したり、通常のネットワーク通信に悪影響が及んだりすることを防ぎ、信頼できるポートからのDHCPパケットのみを通過させることができます。デフォルトでは無効になっています。
ACL	ポートセキュリティ戦略 最大64件のACLエントリーに対応 全てのACLエントリーにおいて、最大128件の設定ルールに対応
IPSG	IPSGは、ポートアクセスデバイスのセキュリティを制御が可能 ポート、MAC、IPのバインディングに対応 256件のセキュリティエントリーに対応
承認	
EMC	CE-EMC (EN 55032: 2015+A11: 2020, EN IEC 61000-3-2: 2019, EN 61000-3-3: 2013+A1: 2019, EN 50130-4: 2011+A1: 2014, EN 55035: 2017+A11: 2020)
安全性	CB (AMD1:2009, AMD2:2013, IEC 62368-1: 2014 (Second Edition)), CE-LVD (EN 62368-1: 2014+A11: 2017)
環境性	CE-RoHS (2011/65/EU); WEEE (2012/19/EU); Reach (Regulation (EC) No.1907/2006)

代表的な用途



インターフェース

前面

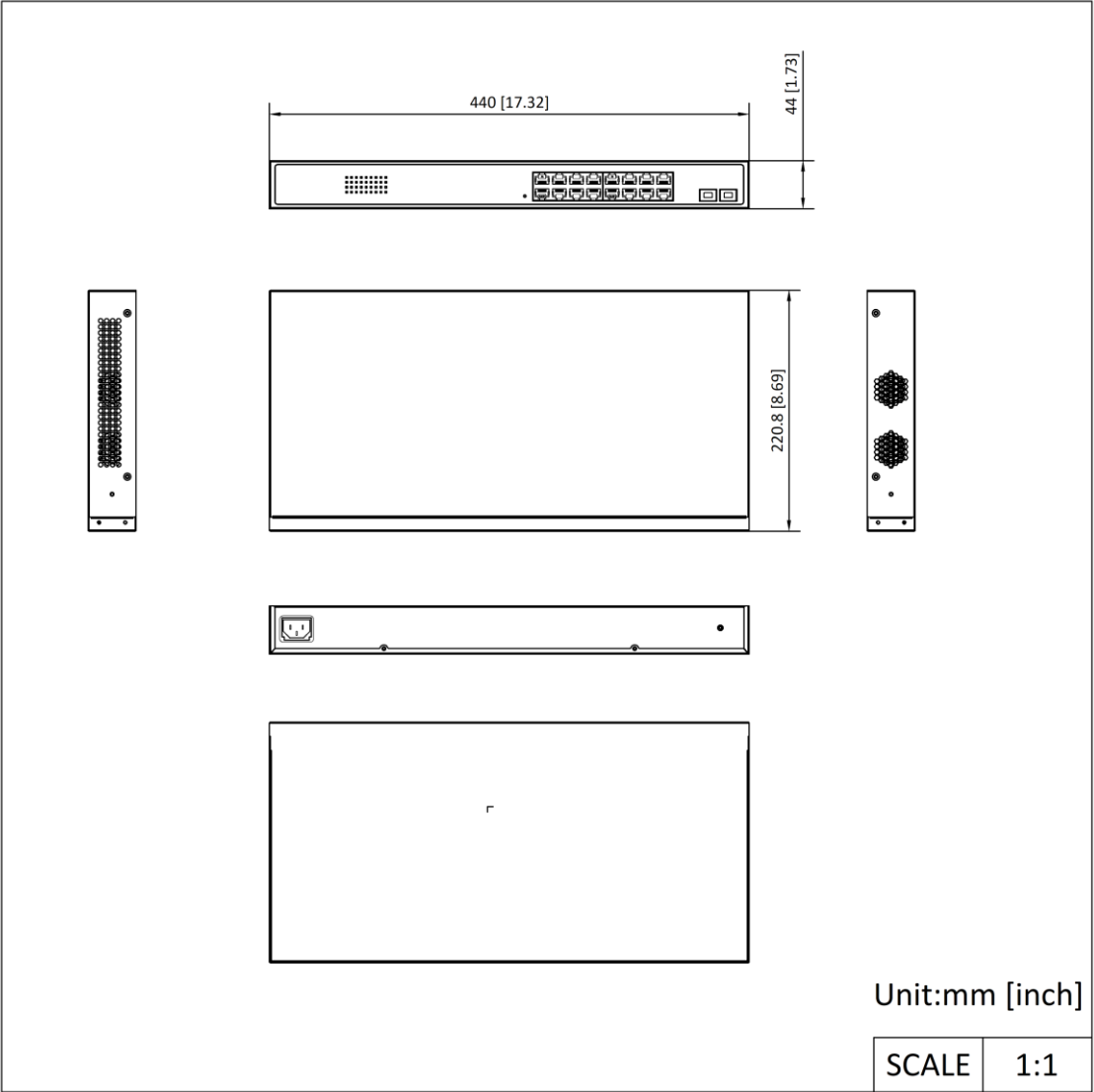


背面



番号	インジケータ/ポート	説明
①	ギガビットSFP 光ファイバーポート インジケータ	●点灯: ギガビットSFP光ファイバーポートが接続されています。 ●点滅: ギガビットSFP光ファイバーポートがデータを送信しています。 ●消灯: ギガビットSFP光ファイバーポートが切断または接続に異常があります。
②	ポートステータス インジケータ	●点灯: ポートが接続されています。 ●点滅: ポートがデータを送信しています。 ●消灯: ポートが切断または接続に異常があります。
③	PoEステータス インジケータ	●点灯: スイッチは給電対象デバイス(PD)に正常に電力を供給しています。 ●消灯: スイッチとPDの接続が切れているか、電源に異常があります。
④	リセットボタン	リセットボタンを5秒以上長押しすると、スイッチの全ての設定がデフォルト設定に復元されます。
⑤	PoE-MAX インジケータ	●点灯: スイッチの出力電力が上限に近づいているか、既に達しています。これ以上デバイスを接続すると、電源に異常が生じる可能性があります。 ●消灯: スイッチはPDに正常に電力を供給しており、出力電力は上限に達していません。 注: スイッチの出力電力が正常な範囲に戻ると、PoE-MAXインジケータは5秒後に消灯します。
⑥	PWRインジケータ	●点灯: スイッチは正常に電源が入っています。 ●消灯: 電源が接続されていないか、電源に異常があります。
⑦	ギガビットPoE RJ45ポート	ネットワークケーブルを経由してPDに接続するために使用します。
⑧	ギガビット SFP 光ファイバーポート	光モジュールを装着し、光ファイバーを経由して別の機器に接続するために使用します。
⑨	アース端子	落雷からスイッチを保護するためのアースケーブルを接続するために使用します。
⑩	電源	付属の電源コードを使用して、スイッチを電源コンセントに接続してください。

寸法



See Far, Go Further



www.hikvision.com
support@hikvision.com

